

平成27年度第1回茨城県内4機関公共工事入札監視委員会議事概要

開催日及び場所	平成27年11月19日(木) 筑波大学施設部2階大会議室	
委員	委員長 堀越 智也(弁護士) 委員 小森 幹夫(公認会計士) 委員 鈴木 傳司(つくば市環境生活部長)	
審議対象期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日	
抽出案件(合計)	5件	<p>(備考)</p> <p>今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。</p> <p>「建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件」の審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。</p> <p>講評後に委員の再任を依頼し、堀越委員、小森委員から承諾を得た。鈴木委員は部署が異動したため、つくば市契約検査課を通じて建設部次長等を推薦してもらうこととした。</p>
工事(小計)	4件	
一般競争入札 (政府調達に関する協定対象工事)	0件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	3件	
工事希望型競争入札	0件	
通常指名競争入札	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務(小計)	1件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	0件	
一般競争入札	1件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	なし	

別 紙

質 問	回 答
<p>1. 茨城県内 4 機関において発注した建設工事について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>2. 茨城県内 4 機関において発注した設計・コンサルティング業務について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>3. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (事務局より説明) ・特になし</p> <p>4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (1) 一般競争入札方式 【(文京 2) 本部管理棟他屋上防水改修工事：茨城大学】 ・特になし</p> <p>(2) 一般競争入札方式 【病棟 E 2 階改修工事：筑波大学】 ・工事内容はどのようなものなのか。</p> <p>・病棟全体を研究室にするための工事なのか。</p> <p>・他のフロアはどういう仕様なのか。</p>	<p>・病棟 E は小児科病棟だったが、けやき棟に小児科病棟が移転したことにより、その跡地に新たに研究室として改修した。</p> <p>・今回は 2 階だけの工事である。</p> <p>・病室のままである。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・何階建ての建物なのか。</p> <p>・今後の計画はどうか。</p> <p>・全部一括して工事発注した方が得なのではないか。</p> <p>(3) 随意契約方式 【国際統合睡眠医科学研究棟新営電気設備工事(その2):筑波大学】</p> <p>・設備変更によって工程確保が困難となった背景と原契約と追加契約で当初契約からの位増えたのか教えて欲しい。</p> <p>・設計変更せざるを得なかった状況は何か。</p>	<p>・6階建てである。</p> <p>・空きスペースについては、今後、研究室を増やしていく予定である。</p> <p>・現在は、他の耐震改修工事の移転スペースとして使用しているため、様子を見ながら工事していく。</p> <p>・当初、補助金の整備面積と自己資金の整備面積を1つの契約により工期を平成26年1月27日から平成27年3月31日までとしていたが、設計変更等により期限までに整備困難なことが見込まれたことから、補助金による整備を期限内に完了することとし、残りの自己資金の整備分を完了させるため、原契約について工事範囲の変更を行うものである。</p> <p>原契約金額：345,240,000円 変更契約①：9,864,000円(税率改正) 変更契約②：6,426,000円(工期延長) 変更契約③：20,736,000円(設計変更) 変更契約④：▲156,438,000円 (工事範囲変更)</p> <p>その2契約：156,394,800円</p> <p>・新営工事なので要求部局との打合せに基づき設計を行い契約したが、施工の段階で要求部局からの要望があり、設計変更せざるを得なかった。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・改めて入札に付すより有利な理由は何か。</p> <p>・自己資金と補助金事業を1つの契約で発注したものを途中で設計変更をかけて、一体的に完結したものと変わらないから随意契約をしたと考えて良いか。</p> <p>・発注者の都合で変更したものと考えて良いか。</p> <p>(4) 一般競争入札方式 【先端加速器試験棟等埋設給水管他改修工事：高エネルギー加速器研究機構】</p> <p>・1者応札となったこの業者は何等級か。</p> <p>・工事名称の給水管自体は、元々埋設されたものを改修したのか。</p> <p>・この工事は参加資格(5)の実績がないとできないのか。</p> <p>・競争参加資格(5)は厳しい条件ではないのか。</p> <p>・前回、聞いたと思うが4機関の同種工事の業者登録情報はあるのか。情報があれば該当の業者に声かけできたのではないか。</p>	<p>・契約中の業者は工事内容を熟知しており、金額でも当初契約の落札率を掛けて契約しているので、他の業者に履行させることは不利であると判断した。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・そのとおりである。</p> <p>・C等級である。参加資格は、等級を広げてA、B、Cとしたが、結果的に1者応札となった。</p> <p>・既存配管は埋設されていたが、一部を除いて露出配管にした。</p> <p>・工事自体は難しくないが、小規模の建屋しかやったことのない業者だと施工管理的に難しいと思われたので記載している。</p> <p>・民間のマンション等の工事をやっていれば難しいことはない。</p> <p>・一般競争入札なので業者指名はしない。業者については、担当者が文部科学省に登録している業者情報を把握している。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・ 1 者しか参加しないことはあるのか。</p> <p>・ この業者は他の工事も受けているのか。この工事の特殊性はあるのか。</p> <p>(5) 一般競争入札方式 【高細精医療イノベーション棟新営工事監理業務：筑波大学】</p> <p>・ 契約金額が安かった理由は何か。</p> <p>・ この受託者は、設計を受注した会社か。</p> <p>・ 履行期限の平成 26 年 6 月 30 日を期間延長した理由は何か。</p> <p>・ 競争参加資格確認申請者数 3 者で入札者数 2 者とあるが、発注者の提示条件が分かりづらかったのか。</p> <p>・ 次順位者の入札金額も予定価格の 5 割だが、積算がおかしかったことはないのか。</p>	<p>・ 契約業者が決まった後、過去に工事実績のある同規模の他の業者に聞いたところ、同時期に別な工事中であり手が回らないとの話であった。時期的に年度末ではないので偶然だと思う。</p> <p>・ 過去に工事等の実績はある。今回の工事の特殊性はない。</p> <p>・ 業者内訳を確認し、適正であると判断した。また、業者の経営努力及び営業所が土浦市にあることにより、履行が可能だと判断した。</p> <p>・ 工事の設計業者とは違う。競争参加資格(8)に、工事の受注者又は工事に係る設計業務の受注者でないこととしている。</p> <p>・ 予算上、平成 26 年 6 月 30 日までとしたが、工事が平成 27 年 3 月まで工期延長となったため、監理業務を延長した。</p> <p>・ 他の工事申請時に誤って申請した。電子入札システムのため一度申請すると取り消しできない。単純な誤りである。</p> <p>・ ありません。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>・工期延長の設計変更は、契約率を掛けて契約したのか。</p> <p>5. その他</p> <p>指名停止等の措置状況について (事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>再苦情処理会議への申立状況について (事務局より説明)</p> <p>・特になし</p> <p>6. 講評 (堀越委員長)</p> <p>・特に問題はありません。今後とも適切な契約に努力願いたい。</p> <p>(小森委員)</p> <p>・次回は、設計変更等について全体の流れが分かるような説明をお願いしたい。</p> <p>(鈴木委員)</p> <p>・内容がスムーズに理解できるような説明をお願いしたい。</p>	<p>・契約金額は出来高での監理業務なので金額変更はない。</p>